

風をあつめて



NO.37 (校長室だより)

平成25年1月8日

貝塚市立東山小学校



初春

明けましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いいたします。

○確かな学力の向上に努めます ○豊かな心を育みます

今年も2年生が年賀状を配達

12月に、2年生が「東山ゆうびんきょく」を開設しました。生活科の学習で郵便の仕事体験します。校内用の手作りののがきに、全学年児童が、異学年交流をしているお友達に年賀状を書きました。各学年がポストに投函し、1月から配達にまわります。普段、何気なく生活している子どもたちが、仕事の仕組みを知ったり、その仕事をする人になりきって工夫したりする活動は、自分も社会の中で役立つ人になるためのキャリア教育となります。2年生の郵便配達が楽しみです。



○確かな学力の向上に努めます ○教職員の資質向上

低学年の集団づくりの取組を発表^{1/7}

貝塚市人権教育研究会一日研修会の分科会で、本校の1・2年生の異学年交流の取組を発表しました。テーマは「いっしょにつくろう～おもまつりを通して、つながろう～」です。本校は、校区に幼稚園や保育所がなく、毎年、校区外の30か所の幼稚園や保育所から1年生が入学しています。転居により他校区・市外・府外から入学してくる子どもも多数いますので、入学時に周りの友だちのことを知らないという子どもも少なくありません。

そのため、子どもたちの学級・学年・異学年のつながりを深めていくことをねらいとして、低学年の生活科の中で、2年生が1年生をリードする活動に取り組んできました。4月当初の学校案内、サツマイモの植え付けや収穫、水間公園での秋みつけ、10月のおもまつりなどの活動を通して、子どもたちが成長してきた過程を発表しました。

発表内容より

●店の準備を始めた頃は2年生が仕事を先にやってしまい、1年生が待っているだけ、という場面が多かった。ところが、いつのまにか、簡単な仕事は1年生が、難しい仕事は2年生が担当するなど、上手に仕事を割り振って全員で作業をすることができるようになっていた。また何をしたいのか分からなくて困っている1年生にすぐ気づき、「この仕事をやってね。」と声をかけたり、やり方が分からない子を手伝ってあげたりできるようになっていた。

●11月30日に校内で開催した「東山まつり」に、今年初めて木島西幼稚園・葛城幼稚園・木島保育所を招待した。72人の参加者を、1年生がペアになって案内して、2年生以上の出し物を楽しんだ。1年生は「おもまつり」で2年生にしてもらったことを、幼稚園や保育所の子にしてあげることができた。荷物を持ってあげたり、どこに行きたいか聞いてあげたり、優しく接することができた。

1年生の感想

○2年生におしえてもらったことが、たくさんあります。わたしたち1年生は、てつだってもらいました。じゅんぴにながくかかったけど、いろいろおしえてもらったので、よかったです。2年生になったら、わたしもおしえたいです。



○健やかな体を育みます ○豊かな心を育みます

ドッジボール大会

12月第2週のロング休憩やお昼の休憩に体育委員会主催の「ドッジボール大会」がありました。それまでに、毎日のお昼休憩に、体育委員会の児童がドッジボール教室を開き、事前の練習に取り組みました。



優勝 1年の部…1年2組 2年の部…3クラス引き分け
3年の部…3年1組 4年の部…4年1組
5・6年合同の男子の部…赤組 女子の部…赤組

第3回 東山ランド 1月20日(日)

時間 9:30～13:00頃 場所 東山小学校

東山校区の自治会、学校、PTAとの連合で、もちつき大会、ゲームコーナー、ビンゴ大会などを実施します。PTA役員・運営委員の皆様には、12月から準備していただき、ありがとうございました。皆様のご参加を楽しみにしております。

昨年の写真です



○豊かな心を育みます

東山ハッピータイムが始まった

児童委員会が提案した全学年による「たてわり遊び」が10月から始まりました。9月に名称を募集した結果、「東山ハッピータイム」となりました。毎月第2火曜日のロング休憩に、12班にわかれて遊びます。高学年が、1～6年生までが楽しめる遊びを考えたり、低学年に優しく接したりしている様子を見ると、苦労や工夫をした分、成長していくと感じます。また、低学年には、そんな高学年の姿を見て、将来、自分たちが年下の友だちをリードするときに、どうしたらいいのかを学んでほしいと思っています。

遊びの種類

- ・じゃんけん列車
- ・ドッジボール
- ・おにごっこ
- ・はたあげゲーム
- ・大なわ など



東山安全見守り隊の皆様 ありがとうございます

笑顔 山原 八重子さん

いつも笑顔が好きなのに
いつも笑顔でいたいの
わたしは、笑顔をつくれな
い
八十路を超えて今更と
思いつつ笑顔の特訓に
通学路の辻に立つ
百人ばかりの可愛い子ども
どの子も親の愛情を
ランドセルに一杯詰め込んで
おはよう おはようございます
ホラホラ 危ない気を付けて
行ってらっしゃい 行ってきます
朝の光と子どもたちの
若い息吹を頂いて
笑顔の特訓終わります
今日も一日 その笑顔
ずっと心に焼き付けて
子どもの笑顔 見守り隊
東山いきいきクラブの山原さんが、
朝の様子を詩で表現してください
ました。